

地区・地域の紹介 朱雀 すざく

「笑顔があふれるまち」をめざして

<自治連合会>

昭和49年9月、平城ニュータウン全体で一つの自治連合会として発足いたしました。

当時の朱雀地区は、夜は暗くすこぶる危険でした。交通事故も多かったために、自治連合会が防犯灯や信号機の設置を市に要望し、徐々に街灯の設置が実現してきました。

また、現在のような集会所施設もなく、役員会は役員宅で開催しており、非常に不便であったことから、集会所（現朱雀地域ふれあい会館）の建設に向けて市や公団関係者と交渉し、現在の位置に建設してもらうことができました。（平成元年4月開館）

駐車場も、集会所前とコミュニティスポーツ会館前にあわせて50台分確保していただきました。

（現在は、令和4年にテニスコート東側に駐車場を新設し、コミュニティスポーツ会館前駐車場も増設整備し約70台分を確保しています）



公民館建設にあたっては、地域住民（朱雀・左京・佐保台）の人口が3万人必要であったが、それに満たなかったため却下されそうになりましたが、住民の力強い交渉の末、無事現在の位置に建設することができました。（平成2年5月開館）

町名についても、朱雀という名を正式町名（行政町名）にするため歴史学者等を招聘してシンポジウムや住民アンケートを取り、住民多数の賛同を得て現在の町名になりました。

朱雀地区の歩み

昭和52年	3月	朱雀二丁目自治会設立
昭和54年	4月	朱雀一丁目自治会設立
昭和55年	4月	朱雀小学校・平城高校開校
同		朱雀幼稚園・朱雀保育園開園
昭和56年	5月	朱雀五丁目自治会設立
同	6月	朱雀六丁目自治会設立
同	8月	朱雀第一住宅自治会設立
昭和58年	12月	奈良交通バス【高の原駅～朱雀5丁目～左京近隣公園間】運行開始（現在は循環運行）
昭和59年	4月	朱雀四丁目自治会設立
同	6月	朱雀第二住宅自治会設立
昭和60年	4月	朱雀三丁目自治会設立 平城東中学校開校
同	7月	平城ニュータウン自治連合会が朱雀左京・右京・神功各地区自治連合会に分割
同	9月	朱雀・左京地区社会福祉協議会設立
昭和61年	11月	朱雀・左京地区民生委員児童委員協議会設立
昭和62年	7月	高の原駅前団地自治会設立
平成 5年	4月	朱雀・左京地区自治連合会と、社会福祉協議会が、朱雀と左京に分割
平成 7年	12月	朱雀・左京地区民生委員児童委員協議会が、朱雀と左京に分割
平成 9年	2月	女性防災クラブ設立
平成23年	6月	自主防災防犯協議会設立
平成28年	7月	幼保再編委員会、平城第二号公園活性化委員会設立
平成30年	5月	平城第二号公園支援会設立（現在はふれあい公園支援会）
令和元年	6月	まちづくり協議会設立

【地域活動】

・夏まつり

昭和62年8月、朱雀第一住宅主催の「朱雀・左京地区夏まつり」開催。第1回目は二日間開催。当時の参加者等は不明ですが、平成19年からは朱雀地区単独で開催を続けています。

令和5年度コロナ明けで4年ぶりに開催した夏まつりにおいては、2,000人余りの参加者でにぎわい、朱雀の夏の風物詩になっています。幾度となく、猛暑による対応で、秋開催を考えてきましたが、未だ夏季に開催しています。

・音楽祭

平成27年から地域の文化発表会として定着しています。場所は朱雀小学校体育館をお借りし、地域の文化団体の日々の研鑽を積まれた素晴らしい発表や、子ども園から高校生までの園児・生徒さんのパフォーマンスに地域は癒され、楽しみにされています。今後も引き続き開催していきます。

・キッチンカーフェスタ

コロナの感染拡大で地域活動ができない状況の中、令和2年から朱雀ふれあい公園（平城第二号公園）北側エリアを利用して毎年秋に開催しています。関西の選りすぐりのキッチンカーと地域団体に出演していただき、普段食べることのできない食を提供すると同時に、コミュニティスポーツ会館前広場でイベントを実施し、地域の方に秋の一日を楽しんでいただいています。令和5年は、2,000人余りのお客様にご来場いただき大変賑わい、地域の活性化に役立っているとされます。



・ふれあい居酒屋

この事業もコロナ禍の中、何か自分たちでできることはないかという発想と、平成31年に社会福祉協議会が行ったワークショップで出た意見を踏まえ、取り組んだ事業になります。

企画、仕入れ、調理、提供すべてを地域で運営し、朱雀地域ふれあい会館で年3～4回開催しています。100名を超すお客様が来られ、地域住民同士のコミュニティの場となり、「地域の居酒屋」として大盛況な事業です。

こういった様々な事業は、たのしいまち、魅力のあるまち、笑顔があふれるまちづくりには必須なものであると考え、継続していく所存です。

<社会福祉協議会>

朱雀地区社会福祉協議会の歩み

<昭和60年の発足～平成12年の継続事業>

夏まつり 敬老祭 パザー 介護研修 高齢者みまもり活動 広報紙発行 サンタ・マリア夏祭り・防災訓練支援 平城東中学校福祉体験学習支援 朱雀・左京地区社協杯ソフトボール大会共催 4地区社協連絡会など

<平成13年～>

上記に加え、社協活動学習会 住民福祉アンケート実施 地域懇談会開催 福祉研修年に数回 うた・楽器・喫茶サロン レベル別3種の体操教室 障害児子育てサロン 在宅介護者交流会 介護福祉機器展 「福祉ガイドブック」2回発行 奈良市子ども居場所づくり事業・放課後子ども教室事業主催 認知症見守り声かけ模擬訓練 まちづくり協議会発足 地区センター（のちの北部会館）建設連絡協議会参加 「奈良市地域福祉活動計画」策定委員会に参加など

<令和4年現在>

平成19年から継続している「脳の健康教室」には近隣左京地区からも参加がある。あとに続く地区がなかったため市内で唯一の開催となっている。

コロナ禍における対処活動

- ・食品提供プロジェクト
- ・敬老ジャンボ!?宝くじ
- ・新鮮産直野菜市
- ・キッチンカーフェスタ協賛

4 地区社協合同活動

- ・平成13年合同講演会
- ・平成14年合同研修会
- ・平成16年福祉フェア（北部会館開設協賛）